

# 手を握らずに親と子



令和4年8月発行 登別市教育委員会 学校教育グループ No. 12

## 楽しく安心できる学校生活が子どもの可能性を伸ばす！

### 🌱 子どもの特性や状況に応じた教育環境 = 特別支援学級・通級指導教室

お子さんが、毎日、元気に登校していることが、保護者の皆様方にとって、何より安心なことであり、健全な成長にもつながっていきます。しかし、入学したころは、特に気にならないかと思っただのに、学校に違和感が出てきて、毎日ため息交じりに登校するようになると親子ともども暗い日々となります。原因の大半は、学習のこと・学校生活のこと、まわりとの人間関係のことなどですが、中には、自分なりに頑張っているつもりなのに、お子さん本人の特性が原因で、うまく学校に馴染めなくなっている場合があります。

市内の小中学校では、お子さん一人一人の特性に合わせた指導が可能な「特別支援教育」を進めており、ことばやコミュニケーションをサポートする「通級指導教室」、身体面、行動面、知的面をサポートする「特別支援学級」を設置しています。

### 🌱 子どもの状況を正しく理解する = 登別市教育支援委員会

特別支援教育は、小学校に入学前に検討し、利用される場合が多いのですが、小・中学校の学年の途中で、特性が顕著に表れるようになった場合、「教育相談」を受けたうえで利用することが可能となっています。

その際、お子さんの特性を正しく見極める必要がありますので、登別市では、専門医、養護学校の教員、市内特別支援学級設置校の校長、特別支援学級の教員などで構成された「教育支援委員会」に調査を依頼し、専門的な検査や所属する学校に出向いての観察や担任からの聞き取りを、総合検査において保護者との面談や児童生徒への検査などを行い、お子さんにとって、どんな支援が必要なのか審査してもらいます。

教育支援委員会の結果をもとに、教育委員会と保護者が最終の「教育相談」を行い、就学先を決定します。しかし、子どもが、楽しく、明るい学校生活を送ることを目的としていますので、子ども自身が、どんな学習環境を望むのかを大切にします。

### 🌱 子どもが安心できる教育環境 = 教育相談

毎年の教育相談で気になることとして、特別支援学級に入ることに對して、「友達と離れさせるのはかわいそうだ」「周りから冷めた目でみられる」など周りの目(特に祖父母などの家族)を気にされる方がおられます。一昔前の「障害児学級」と呼ばれていたころは、そのような偏見があったかもしれませんが、現在の特別支援教育になってからは、特別支援学級は普通学級のすぐ近くにあり、また、「交流学习」といって、一日のうちの数時間、本人がみんなと一緒にできる学習は、通常学級と一緒に学びます。もちろん、朝の会、給食、遠足など一緒に取り組む活動もたくさんあります。通常学級と支援学級の垣根は非常に低くなっています。

また、特別支援学級に在籍していても、学年が上がって、子どもの発達状況に変化がみられた場合、通常学級への変更も可能であり、毎年、数名の児童・生徒の学級の措置替えを行っています。

### 教育相談を考えたなら

特別支援教育は、子どものもっている可能性を少しでも多く伸ばすことを目的に進めています。今、現在の子どもにとって一番よい教育環境に整えていくために、教育委員会では、保護者の皆様と一緒に教育相談を進めていきたいと考えています。心配なことがありましたら、まずは、学校で一番身近でお子さんに接している担任の先生、あるいは、各学校の特別支援コーディネーターの先生に相談することがよいと思います。

#### ◆言語通訳指導教室とは

幌別小学校・鷲別小学校の2校に設置しています。市内のどの小学校からも利用することが可能です。通称「ことばの教室」と呼ばれていますが、発音の指導だけではなく、コミュニケーションの取り方など、人と人とのかわり方についても学んでいきます。

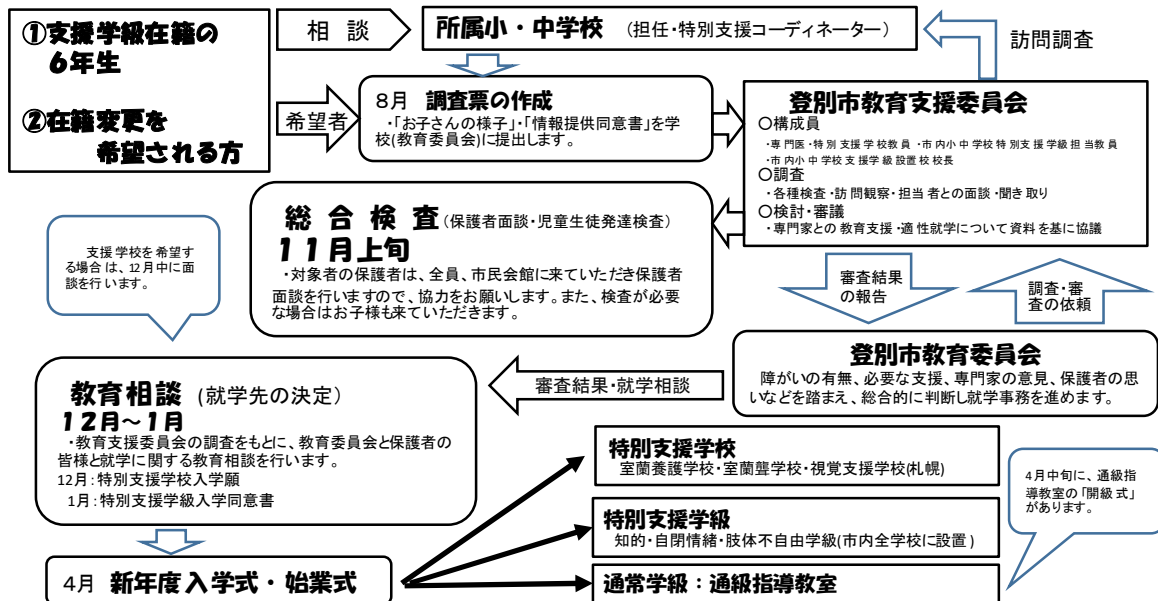
#### ◆特別支援学級とは

市内の小中学校すべてに設置しています。知的学級、自閉・情緒学級、肢体不自由学級の3種類があります。1学級の定員は8名ですので、きめ細かな対応が可能です。自閉・情緒、肢体不自由学級では原則、当該学年の内容を学びます。知的学級では、学年を戻して理解できている内容から学ぶことができます。また、進路として、特別支援学級から、高等養護学校だけでなく、普通高校を受験することも可能です。

## 登別市の就学相談の概要

登別市教育委員会では、専門の医師・養護学校・聾学校の教員・特別支援学級の教員などの専門家により組織した「教育支援委員会」を設置し、お子さんの教育・成長に対し、最も望ましいと思われる学ぶ場（学校や学級）を検討し、保護者の皆様と相談を進め決定しています。

対象者は、「特別支援学級に在籍し来年度中学校に進学する児童（6年生）」、「次年度、特別支援学級、通常学級への措置替えを希望する児童・生徒」です。下記のような流れで進めています。



お子様の健やかな成長につながる教育環境づくりを一緒に考えましょう！

心配なことがありましたら、各学校または学校教育グループ(☎0143-88-1162)までご相談ください。